

- 2004年に創設された東京大学公共政策大学院において、同大学院初の研究ユニットとして、2005年に国際交通政策研究ユニット（International Transport Policy Research Unit (ITPU)）を設置。
- 2019年4月より体制を強化し、交通政策に加え、観光政策に関する教育・研究機能を拡充し、ユニット名を交通・観光政策研究ユニット（TTPU）に改正。
- TTPUは、日本及び世界を取り巻く社会経済情勢を踏まえて、交通政策及び観光政策に関する知識創造を図り、新たな政策形成を促すことをミッションとする。
- このミッションを果たすため、主に以下の活動を展開している。
 - ①大学院教育を通じた人材育成
 - ②公開のセミナーを通じた対外的発信
 - ③交通に焦点を当てた調査・研究

大学院における講義

国際交通政策

地域交通政策

研究

観光政策概論

観光地域政策

公開セミナー

- 2019年2月「観光の再構築～シン・観光を目指して～」
- 2020年2月「新しいモビリティサービスの実現に向けて～日本版MaaSを利用者目線で検証する～」
- 2021年2月「持続可能な新しいモビリティの実現方策について」